＜様式2＞

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	高校教育課

重点戦略	Ⅱ 夢を育む教育県岡山の推進
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム
施策名	【重点】国際的に活躍できる人材の育成

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学者数（大学等）	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	1,082	1,195	1,308	1,420
現況値	856人/年	実績値	1,189			
目標値	1,420人/年	達成率（%）	109.9			
備考		達成度	4			

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学者数（私立高校）	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	146	180	215	250
現況値	78人/年	実績値	86			
目標値	250人/年	達成率（%）	58.9			
備考		達成度	2			

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学者数（県立高校）	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	410	440	470	500
現況値	359人/年	実績値	321			
目標値	500人/年	達成率（%）	78.3			
備考		達成度	2			

3 関連する事業名

・未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業
・夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業
・次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業
・AIを活用した高校生の英語4技能向上プロジェクト
・私立高校生留学支援事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

高校においては、生徒の実態に応じて4技能を統合した活動を重視し、生徒の発信力を強化するための取組を進めていくことで、高校3年生の英語力（英検準2級程度以上）が引き続き上昇傾向にある（2023年度：51.9%、2024年度：53.3%、2025年度：52.4%）など、一定の成果が見られる。
海外留学については、留学者数は前年度と比べて大きく増加したものの、渡航費の高騰等により目標達成には至らなかった。

6 今後の施策推進に向けての課題

授業での生徒の英語による発話量を増加させたり、英語AI教材による個別最適な学習や、ALTを増員し授業以外でもALTと英語で話す取組を充実させるなど、生徒が日常的に英語に触れる機会を増やすとともに、英語ディベート大会等への参加者の一層の拡大に努めることで、生徒の英語力のさらなる向上を図る必要がある。また、国際交流を経験する生徒のすそ野拡大に有効であることから、留学生の受入促進やオンラインによる国際交流を引き続き、推進しつつ、海外留学への意欲を喚起する機会を設けるとともに、義務教育段階から留学経験者との交流や留学プログラムの周知、留学支援制度の拡充、民間の奨学金制度の活用、国際的なサミットに生徒を派遣し、その成果を次世代につなぐ仕組みを設けるなど、海外留学等を促進させるためのさらなる機運の醸成を図る必要がある。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	高校教育課

重点戦略	Ⅱ　夢を育む教育県岡山の推進
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム
施策名	【重点】探究・STEAM教育の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	860	890	920	950
現況値	806人/年	実績値	932			
目標値	950人/年	達成率（%）	108.4			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・STEAM教育推進プロジェクト
・サイエンスチャレンジ
・次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

子どもたちがチャレンジできる様々なコンテスト等の情報を分かりやすく集約してホームページに示し、学校を通じて積極的な参加を働きかけたこと等により、2024年度と同様に各種コンテストの参加者数が目標を達成しており（2024年：969人、2025年：932人）、子どもたちのチャレンジする機会を大きく推進することができた。

6 今後の施策推進に向けての課題

子どもたちのチャレンジする機会をさらに推進し、優れた能力、才能、個性を伸ばすため、子どもたちが活躍している様子を伝えたり、様々なコンテストの情報等にアクセスしやすくするよう開設した専用のWebサイトの内容をさらに充実させるとともに、様々な機会を通じて子どもたちがこのWebサイトを活用するよう働きかけていく必要がある。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	高校教育課

重点戦略	Ⅱ　夢を育む教育県岡山の推進
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム
施策名	【推進】高校生の国際交流推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	海外の人と交流した県立高校生の割合	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	32.0	34.0	37.0	40.0
現況値	31.4%	実績値	37.4			
目標値	40.0%	達成率（%）	116.9			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・オンライン国際交流コーディネーター配置事業
・夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業

4 施策達成レベル

4.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

オンライン国際交流コーディネーターの活用により、高校生が海外の高校生や現地の日本企業で働く海外の方、国内の外国人労働者等とオンラインでつながる機会を提供することができた。さらに、留学支援金の給付等の相乗効果もあり、国際交流をさかんに行うことができた。このような多様な文化や価値観に触れる機会の創出は、生徒の国際感覚を養うグローバル人材育成においての成果となっている。

6 今後の施策推進に向けての課題

国際交流を経験する生徒のすそ野の拡大に有効であることから、オンラインによる国際交流を引き続き推進しつつ、海外留学への意欲を喚起する機会を設けるとともに、義務教育段階からの留学プログラムの周知、留学支援制度の拡充やさらなる周知、民間の奨学金制度の活用、国際的なサミットに生徒を派遣し、その成果を次世代につなぐ仕組みの設定など、海外留学等を促進させるためのさらなる機運の醸成を図る必要がある。

<様式2>

2026年度　施策評価シート（2025年度実績）

1 評価施策名

担当部課室	総務学事課

重点戦略	Ⅱ　夢を育む教育県岡山の推進
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム
施策名	【推進】高等教育機関における実践的な人材育成等の推進

2 生き活き指標（推進施策の指標）の進捗（達成）状況

指標名	県内の事業所に就職した学生の割合（県立大学）	年度	2025	2026	2027	2028
		目標値	49.3	50.2	51.1	52.0
現況値	48.5%	実績値	48.4			
目標値	52.0%	達成率（%）	98.2			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

・県立大学と自治体・県内企業との連携促進

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して 施策達成レベルを算出

5 施策推進による主な成果

県内企業等で勤務する卒業生による講義で在学時の学修や就職活動、現在の仕事について学ぶ「県大吉備塾」を9回開催し、参加した学生からは高い評価が得られた。また、県内企業等からなる岡山県立大学協力会やシステムエンジニアリング岡山と協働した業種説明会を学内で開催し、県内企業等が学生にPRする機会を提供した。若者の地元定着と地域活性化を目的とした副専攻「吉備の杜」では、実践的な学びや就業体験をしつつ県内企業への興味関心を高めることを狙ったインターンシップ関連の授業を81名が履修し、地域に貢献できる人材としての称号である地域創生推進士を8名、地域創生クリエイターを1名認定した。これらの取組を進め、2025年度の学部の県内就職率は目標を概ね達成した。

6 今後の施策推進に向けての課題

上記の取組を実施しているものの、県外大企業等からの求人が多い情報工学部や県内に学生の希望する職場の少ないデザイン学部の県内就職率が伸び悩んでいる状況であるため、地域や企業との協働により県内企業等の魅力を伝える取組を一層進めるとともに、県外出身の学生が県内就職を希望するような、県の魅力・企業の魅力を向上させる取組を検討する必要がある。